



東京税関管内貿易概況（令和6年11月分）速報

令和6年11月分の管内貿易概況（速報）について、輸出は、対前年同月比が20.6%増となり、11月としては過去最大となった。輸入は、同5.5%増となり、10ヵ月連続の増加となった。

その結果、差引額は、9,694億円の輸入超過となった（206ヵ月連続）。

東京港 輸出は11月としては過去最大、輸入は8ヵ月連続の増加
輸出は、半導体等製造装置、電気計測機器及び自動車の部分品等が増加
輸入は、電算機類、非鉄金属及びたばこ等が増加

成田空港 輸出は過去最大、輸入は2ヵ月ぶりに増加
輸出は、半導体等製造装置、科学光学機器及び電気計測機器等が増加
輸入は、通信機、電算機類及び白金族の金属等が増加

羽田空港 輸出入ともに11月としては過去最大
輸出は、再輸出品、科学光学機器及び非金属鉱物製品等が増加
輸入は、通信機、原動機及び医薬品等が増加

(単位：億円)							
	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
管内	23,988	20.6%	26.2%	33,682	5.5%	36.3%	▲9,694
東京港	7,197	16.0%	7.9%	13,845	4.9%	14.9%	▲6,648
成田空港	16,109	23.2%	17.6%	17,760	3.5%	19.2%	▲1,651
羽田空港	497	13.1%	0.5%	1,007	36.3%	1.1%	▲510
全国	91,524	3.8%	100.0%	92,700	▲3.8%	100.0%	▲1,176

為替レート：税関長公示レートの平均値 令和6年11月分	米ドル換算	152.83円/米ドル	前年同月：150.34円/米ドルと比べ1.7%の円安
--------------------------------	-------	-------------	----------------------------

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
羽田空港（羽田税関支署）、
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。（TEL 050-5533-6995）
3. 東京税関ホームページ <https://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和6年11月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,620	67.1	6.8
主 要 品 目 2	科学光学機器	1,061	21.1	4.4
主 要 品 目 3	IC	680	11.0	2.8

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	1,620	67.1	6.8	中国
増 加 2 位	科学光学機器	1,061	21.1	4.4	台湾
増 加 3 位	電気計測機器	671	24.5	2.8	中国
減 少 1 位	医薬品	382	-40.3	1.6	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	3,807	13ヵ月ぶりに減少	-3.6	医薬品
対E U(注3)	2,031	3ヵ月連続の増加	10.8	有機化合物
対アジア	15,466	12ヵ月連続の増加	29.1	半導体等製造装置 電算機類の部分品
対中国(注4)	7,696	12ヵ月連続の増加	30.4	
対ASEAN(注5)	3,465	7ヵ月連続の増加	22.7	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	3,957	25.6	11.7
主 要 品 目 2	医薬品	2,949	1.6	8.8
主 要 品 目 3	電算機類	2,301	43.4	6.8

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	通信機	3,957	25.6	11.7	中国
増 加 2 位	電算機類	2,301	43.4	6.8	中国
増 加 3 位	白金族の金属	661	36.0	2.0	南アフリカ共和国
減 少 1 位	IC	1,921	-30.9	5.7	台湾

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	5,035	3ヵ月連続の増加	11.4	電算機類	-1,228
対E U(注3)	5,134	2ヵ月ぶりに減少	-3.8	医薬品	-3,103
対アジア	19,165	8ヵ月連続の増加	4.4	通信機 IC	-3,699
対中国(注4)	11,203	8ヵ月連続の増加	13.6		-3,507
対ASEAN(注5)	4,544	3ヵ月ぶりに減少	-1.8		-1,079

●東京港 令和6年11月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	自動車の部分品	348	12.4	4.8
主 要 品 目 2	電算機類の部分品	281	-0.6	3.9
主 要 品 目 3	プラスチック	268	-1.1	3.7

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	186	129.3	2.6	米国
増 加 2 位	電気計測機器	231	32.0	3.2	韓国
増 加 3 位	自動車の部分品	348	12.4	4.8	米国
減 少 1 位	無機化合物	50	-28.8	0.7	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,634	2ヵ月ぶりに増加	10.8	半導体等製造装置
対E U(注3)	621	3ヵ月連続の増加	1.4	半導体等製造装置
対アジア	3,786	2ヵ月連続の増加	17.1	半導体等製造装置 電算機類の部分品
対中国(注4)	1,627	2ヵ月連続の増加	8.4	
対ASEAN(注5)	1,159	2ヵ月連続の増加	19.7	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	衣類・同附属品	930	1.3	6.7
主 要 品 目 2	電算機類	877	36.5	6.3
主 要 品 目 3	魚介類・同調製品	598	2.8	4.3

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	電算機類	877	36.5	6.3	中国
増 加 2 位	非鉄金属	244	35.3	1.8	メキシコ
増 加 3 位	たばこ	329	21.1	2.4	ギリシャ
減 少 1 位	原動機	157	-30.3	1.1	ドイツ

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,135	3ヵ月連続の減少	-8.7	原動機	499
対E U(注3)	1,358	3ヵ月ぶりに減少	-5.0	原動機	-737
対アジア	10,096	8ヵ月連続の増加	7.7	電算機類 たばこ	-6,310
対中国(注4)	6,049	2ヵ月連続の増加	10.3		-4,422
対ASEAN(注5)	2,556	8ヵ月連続の増加	0.9		-1,397

●成田空港 令和6年11月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,431	62.1	8.9
主 要 品 目 2	科学光学機器	860	24.2	5.3
主 要 品 目 3	IC	589	12.0	3.7

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	1,431	62.1	8.9	中国
増 加 2 位	科学光学機器	860	24.2	5.3	台湾
増 加 3 位	電気計測機器	439	20.9	2.7	中国
減 少 1 位	医薬品	279	-48.9	1.7	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	2,059	2ヵ月ぶりに減少	-13.2	医薬品
対E U(注3)	1,345	2ヵ月ぶりに増加	13.3	有機化合物
対アジア	11,218	12ヵ月連続の増加	34.3	半導体等製造装置
対中国(注4)	5,798	15ヵ月連続の増加	38.6	
対ASEAN(注5)	2,203	3ヵ月連続の増加	25.3	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	3,428	25.2	19.3
主 要 品 目 2	医薬品	2,635	-1.7	14.8
主 要 品 目 3	IC	1,596	-35.7	9.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	通信機	3,428	25.2	19.3	中国
増 加 2 位	電算機類	1,369	49.9	7.7	米国
増 加 3 位	白金族の金属	657	36.7	3.7	南アフリカ共和国
減 少 1 位	IC	1,596	-35.7	9.0	台湾

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,667	3ヵ月連続の増加	18.5	電算機類	-1,608
対E U(注3)	3,298	3ヵ月連続の減少	-5.6	医薬品	-1,953
対アジア	8,461	2ヵ月連続の減少	-1.1	通信機	2,756
対中国(注4)	4,821	9ヵ月連続の増加	16.3		976
対ASEAN(注5)	1,812	3ヵ月ぶりに減少	-7.3		391

●羽田空港 令和6年11月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	343	26.3	69.0
主 要 品 目 2	医薬品	35	-28.5	7.1
主 要 品 目 3	科学光学機器	25	13.8	5.1

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	再輸出品	343	26.3	69.0	中国
増 加 2 位	科学光学機器	25	13.8	5.1	ドイツ
増 加 3 位	非金属鉱物製品	5	69.1	1.0	韓国
減 少 1 位	医薬品	35	-28.5	7.1	スイス

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	105	3ヵ月連続の増加	13.8	再輸出品
対E U(注3)	44	10ヵ月連続の増加	51.7	再輸出品
対アジア	314	2ヵ月連続の増加	21.8	再輸出品
対中国(注4)	232	2ヵ月連続の増加	26.1	
対ASEAN(注5)	55	2ヵ月連続の増加	0.6	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	バッグ類	142	10.6	14.1
主 要 品 目 2	原動機	138	137.3	13.7
主 要 品 目 3	医薬品	115	131.1	11.4

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	通信機	114	533.5	11.4	中国
増 加 2 位	原動機	138	137.3	13.7	英国
増 加 3 位	医薬品	115	131.1	11.4	アイルランド
減 少 1 位	科学光学機器	92	-26.3	9.2	アイルランド

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	118	2ヵ月連続の増加	27.4	医薬品	-13
対E U(注3)	467	19ヵ月連続の増加	15.9	医薬品	-423
対アジア	229	5ヵ月連続の増加	72.4	通信機	85
対中国(注4)	101	22ヵ月連続の増加	170.4		131
対ASEAN(注5)	119	5ヵ月連続の増加	35.8		-64

- (注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。
2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。
3 対EUの貿易額は27カ国の実績。
4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。
5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。
6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。
東京港(東京税関本関、東京外郵便出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、
成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、
羽田空港(羽田税関支署)、
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。